

2025年11月12日

会社名 株式会社リベロ

代表者名 代表取締役社長 鹿島 秀俊

(コード番号:9245 東証グロース)

問合せ先 広報担当:pr@livero.co.jp

競合他社関係者による不正競争防止法違反容疑での逮捕に関するお知らせ

この度、当社の競合他社であり当社元社員である株式会社ビズリンクの代表者、並びに同社に転職し、当社の営業秘密を不正に取得・持ち出した当社元社員ら計4名が不正競争防止法違反の容疑で2025年11月10日に警視庁に逮捕されましたので、お知らせいたします。

当該元社員は2024年12月末に当社を退職し、競合他社である株式会社ビズリンクへ転職いたしました。転職先である株式会社ビズリンクの代表者の指示を受け、当該元社員が在職中に業務上知り得た営業秘密の一部を不正に取得・持ち出していたことが、退職後の2025年1月に実施した社内調査により判明しました。これを受け、2025年1月には当社は警視庁への相談を行い、その後は捜査に全面的に協力してまいりました。

なお、上記につきましては、捜査への影響を鑑みて、本日の被疑者ら逮捕の報道に至るまで公表を控えておりました。

警視庁による捜査の過程で、当該元社員が退職直前に当社のクライアントリストを不正に 持ち出し取得していたこと、さらに当該不正持出し等が株式会社ビズリンクの代表者の指示 によるものであることが判明しております。その結果、当該元社員及びその転職先である株 式会社ビズリンク代表者ら計4名が警視庁に逮捕されたものと認識しております。

当社グループは、公正な商取引を守るためにも、本件の全容が解明され、不正行為者に対して厳正な措置が講じられるべきと考えております。今後も引き続き、警視庁並びに検察庁による捜査に全面的に協力してまいります。

なお、現在も捜査が継続中であるため、本件に関する詳細な情報の公表は差し控えさせていただきますが、現時点で把握している限りにおいて、持ち出された情報の中にお客様の個人情報は含まれておりません。

当社は、本件を踏まえ、情報管理体制の一層の強化並びに役職員に対するコンプライアンス教育の徹底を図り、再発防止に努めてまいります。

具体的には、以下の対策を講じております。

- 情報管理強化を目的とした IT 管理ツールの導入
- 内部監査部門を中心とした全社モニタリングの強化
- 当社グループ全役職員を対象としたコンプライアンス教育の徹底

今後、当社から公表すべき事柄が発生した場合には、速やかに開示いたします。

本件に関する問い合わせにつきましては、当社広報担当 (pr@livero.co.jp) までお願いいたします。